

③【吹田徳洲会病院】

住 所	〒565-0814 大阪府吹田市千里丘西21-1		病床数：365床
診療科目	内科・循環器内科・呼吸器内科・消化器内科・脳神経内科・腫瘍内科・腎臓内科・糖尿病内科・人工透析内科・外科・消化器外科・呼吸器外科・血管外科・心臓血管外科・脳神経外科・整形外科・形成外科・美容外科・乳腺外科・産婦人科・泌尿器科・眼科・皮膚科・耳鼻咽喉科・小児科・救急科・緩和ケア内科・放射線治療科・放射線診断科・リハビリテーション科・病理診断科・麻酔科・歯科・歯科口腔外科・地域医療科		
研修責任者名	天野 知徳 (医局長・循環器内科部長)	連絡先：06-6878-1110	連絡先担当者名：富士田 学（事務次長）
新臨床研修医指導実績	現在協力型臨床研修病院として産婦人科を受け入れ。2023年度から全科受け入れ可能 実績 2018年度：3人 2019年度：2人 2020年度：7人 2021年度：9人 2022年度：7人 2023年度（見込）：10人		
	研修受け入れ可能診療科	学会認定専門医数	学会認定指導医数
	必須：内科（循環器内科・消化器内科・脳神経内科・腎臓内科）、外科（消化器外科・呼吸器外科・心臓血管外科・脳神経外科・整形外科・乳腺外科）、産婦人科、小児科 選択研修：循環器内科・消化器内科・脳神経内科・腎臓内科・消化器外科・呼吸器外科・心臓血管外科・脳神経外科・整形外科・乳腺外科・泌尿器科・救急科・集中治療科・麻酔科・眼科・腫瘍内科（がんカテーテル治療）・形成外科・地域医療科	総合内科専門医1人、認定医11人、小児科専門医3人、外科専門医6人、整形外科専門医1人、産婦人科専門医3人、眼科専門医5人、泌尿器科専門医2人、脳神経外科専門医2人、放射線専門医4人、麻酔科専門医6人、病理専門医1人、救急専門医3人、形成外科専門医1人、消化器病専門医4人、循環器専門医6人、呼吸器専門医1人、腎臓専門医1人、アレルギー専門医1人、神経専門医1人、消化器外科専門医1人、呼吸器外科専門医1人、心臓血管外科専門医3人、消化器内視鏡専門医3人、超音波専門医1人、核医学専門医2人、集中治療専門医2人、透析専門医2人、脳卒中専門医1人、IVR専門医1人、脈管専門医1人、血管外科専門医1人、乳がん専門医1人、インターベンション治療専門医1人、プライマリ・ケア専門医2人、婦人科腫瘍専門医1人、がん治療認定医7人、	総合内科1人、外科3人、整形外科1人、産科婦人科4人、泌尿器科2人、脳神経外科1人、麻酔科6人、病理1人、呼吸器1人、アレルギー1人、神経1人、呼吸器外科1人、心臓血管外科3人、リウマチ1人、消化器内視鏡2人、超音波1人、核医学1人、透析1人、脳卒中1人、血管外科1人、人間ドック1人、救急1人
施設の概説・特徴			
吹田徳洲会病院は平成26年7月に開設し、「いつでもどこでもだれでも安心して受けられる医療」「ことわらない医療」を基本方針とし、循環器・がん・救急医療を3本柱に据えました。同院は、JR千里丘駅から徒歩15分の見晴らしの良い高台に建ち、地上11階、地下1階建てで、許可病床365床に加え、介護老人保健施設「吹田徳洲苑」（9・10階）159床を併設しています。			
研修受け入れ可能診療科の説明			
内科：循環器内科・消化器内科・脳神経内科・腎臓内科などの単科研修も可能。一般外来研修のみも可 外科：消化器外科・呼吸器外科・心臓血管外科・脳神経外科・整形外科・乳腺外科・泌尿器科などの単科研修も可能。一般外来研修のみも可 救急・集中治療：救急受入だけでなく、スーパーICUを取得し、大手術後（心臓血管手術、脳外科手術など）重症心不全、急性呼吸不全、重症感染症、心拍再開後症候群、低体温療法、呼吸NO療法や急性血液浄化等の集中治療を必要とする疾患を研修。 産婦人科：妊娠、不正出血、帯下異常、月経不順、月経困難症、更年期障害、婦人科がん検診、婦人科腫瘍、不妊症検査等あらゆる婦人科疾患の研修が可能。分娩件数は平均15～20件/月。 小児科：特異な「子どもの疾患」について臓器の区別なく全般に扱い、外来での一般診療に加え、各種健診や予防接種も実施しており、病棟研修も開始。 眼科：眼科、耳鼻咽喉科、形成外科が協働し、高度な眼疾患医療、眼にまつわる外傷医療を実施。一般的な白内障、緑内障、斜視など小児疾患、網膜剥離や加齢黄斑変性症、糖尿病性網膜症、涙道疾患、角膜疾患、眼瞼下垂や眼瞼腫瘍、眼窩底骨折、眼窩腫瘍など眼にまつわるあらゆる疾患・外傷が対象。 腫瘍内科：標準的治療の継続が難しくなった進行再発がんに対する新しいがん治療のひとつとしてカテーテルを使用した「局所化学療法」を実施している。 形成外科：頭髪から足指の爪先まで、ほぼ全身の体表の疾患を治療対象としており、また顔面の骨組みをなす顔面骨も取り扱っている。乳癌治療においては乳腺外科と再建手術も実施している。 地域医療科：地域包括ケア病棟において医療・介護・保健・福祉に係わる種々の施設や組織との連携を含む、地域包括ケアの実践について学ぶ。			
研修の概説と特徴			
○基本的には救急搬送された患者さんの初期対応から診察、検査、診断、そして治療方針を立て、手術となれば術前管理から術後管理まで行い、患者さんが退院するまで、あるいはその後のフォローまでを担当する。中には重症例をICUで管理することも経験できる。 ○初期研修の到達目標・経験すべき症例等を満たしたうえで、研修医の希望に応じて単科コースの組み合わせや領域別コースの選択も可能。 ○単に“疾患”をみるのではなく、“人”をみる姿勢を培う。			
研修医の当直			
研修医の希望に応じ回数が増減及び免除も可能。			
処 遇			
○給与：1年次：340,000円、2年次：380,000円 ○当直手当：1年次：25,000円、2年次：30,000円（宿日直許可は今年取得予定） ○時間外手当：実績に応じて支給（自己研鑽は除く）。 ○宿舎：遠方からの研修には宿舎の無償提供制度あり。 ○研修医室あり。カンファレンスやシミュレーターも完備。 ○職員食堂：完備。1食250円 ○研修医が妊娠・出産・育児と臨床研修の両立ができるように以下の取組みを実施する。 ・院内保育所及び病児保育所の設置 ・ライフイベントについての相談窓口の設置 ・妊娠中の体調不良時の休憩スペースの確保及び産婦人科のバックアップ体制			

協力型病院